

(8) 綾瀬川流域水質調査結果表

未実施：-、実施不可：-と表記した。

水系		綾瀬川	境堀	黒谷落し	綾瀬川	綾瀬川	綾瀬川
測定地名称 番号・アルファベットは 地図に対応			(a)	(b)			-中州
		関橋	綾瀬川合流点前	尾ヶ崎新田堤	新川岸橋	囃橋	中州・佐藤橋上流
調査日		2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18
調査時刻		7:40	9:19	11:16	10:56	13:36	13:58
天候		晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温		11	11	21	20	23	23
水の色		茶	茶	茶	緑灰	緑灰	緑灰
におい		におわない	におわない	におわない	におわない	におわない	におわない
浮遊物		ない	ない	少ない(枯葉)	少ない(枯葉)	少ない(枯葉)	少ない
化学的酸素要求量(COD) ppm		7.0	13.0	11.0	7.0	7.0	8.0
アンモニア性チッ素 ppm		0.60	2.00	0.60	0.60	0.50	0.60
透視度 cm		100.0以上	65.0	44.0	85.0	61.0	60.0
pH		7.04	7.19	7.08	6.95	7.04	6.98
導電率(COND) S/m		0.039	0.049	0.050	0.044	0.043	0.043
濁度(TURB) NTU		62.4	53.3	60.9	98.9	57.1	47.3
溶存酸素量(DO) mg/L		8.29	6.09	7.98	7.19	7.31	6.74
水温(Temp) m		11.04	10.78	11.85	12.58	13.94	13.26
測定水深 %		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
塩分(SAL) g/L		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全溶存固形物量(TDS) g/L		0.25	0.32	0.32	0.29	0.28	0.28
海水比重(t) t		0	0	0	0	0	0
酸化還元電位(ORP) mV		-201	-193	-198	-202	-198	-199
備	水の流れ方	ゆっくり	ゆっくり	ゆっくり	早い	ゆっくり	ゆっくり
	水の量	多い	少ない	少ない	多い	多い	多い
	川岸の状態	石	コンクリート	コンクリート	土		土
	川岸の形態	傾斜	垂直	垂直	傾斜		傾斜
	川幅 m	10	2	3	11	10	30
	水深 cm	30	5	30	60	80	30
	川底	見える	見える	見える	見える	見えない	
	水草	有	有	有	無	無	無
	ヘドロ	有	無	無	有	無	有
	植物・右岸		ない	多い	多い	多い	多い
植物・左岸		ない	多い	多い	多い	多い	
考	気づいたこと	源流の細い水流から関橋までの間に川幅が広くなり、河川という感じが出てきた。	綾瀬川に流入する小さな掘割で昔はきれいだったと思われる。	黒谷(くろや)落とし/農業用水に使う農家有り。	この辺りは川の上流部で周辺にも樹木がかなりの感じがある。	橋はスノコ状の橋で隙間から橋の下を流れる川面の表情が見える。	佐藤橋囃手橋中州/中州ではあるが生物少ない。

水系		綾瀬川	伝右川	綾瀬川	出羽堀	綾瀬川	古綾瀬川
測定地名称 番号・アルファベットは 地図に対応		佐藤橋	(e) 戸塚橋	旧一ノ橋	(c) 綾瀬川合流点前	綾瀬橋	(d) 綾瀬川合流点前
調査日		2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18	2003/11/18
調査時刻		14:39	14:54	15:33	15:50	16:15	16:49
天候		曇	曇	曇	曇	曇	曇
気温		22	21	21	21	21	18
水の色		緑灰	黒	緑灰	黄緑	緑灰	黄緑
におい		におわない	におわない	におわない	少しくさい (せっけん)	におわない (糊)	少しくさい (糊)
浮遊物		少ない	少ない	少ない	ない	少ない(油膜)	少ない
化学的酸素要求量(COD) ppm		8.0	16.0	7.0	8.0	7.0	40.0
アンモニア性チッ素 ppm		0.60	1.20	0.80	1.00	0.50	0.40
透視度 cm		60.0	17.5	63.0	51.0	59.0	40.0
pH		7.00	7.13	7.08	7.03	6.99	6.71
導電率(COND) S/m		0.042	0.044	460.000	0.069	0.045	0.099
濁度(TURB) NTU		42.0	82.3	37.3	34.9	29.3	12.9
溶存酸素量(DO) mg/L		7.03	5.29	6.07	3.80	5.98	5.78
水温(Temp) °C		13.79	14.00	13.55	13.66	13.00	18.00
測定水深 m		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
塩分(SAL) %		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全溶存固形物量(TDS) g/L		0.28	0.29	0.30	0.44	0.29	0.64
海水比重(t) t		0	0	0	0	0	0
酸化還元電位(ORP) mV		-200	-200	-206	-206	-209	-202
備	水の流れ方	ゆっくり	ほとんど流れがない	ゆっくり	ゆっくり	ゆっくり	ゆっくり
	水の量	多い	少ない	多い	少ない	多い	多い
	川岸の状態	矢板	コンクリート	土	コンクリート	矢板	コンクリート
	川岸の形態	垂直	垂直		垂直	傾斜	傾斜
	川幅 m	15	4	25	6	50	12
	水深 cm		20	不明	140	不明	不明
	川底		見える	見える		見えない	見えない
	水草		無	無	無	無	無
	へドロ		有	有		有	
	植物・右岸		ない	多い	ない	多い	多い
考	植物・左岸		ない	多い	ない	多い	多い
	気づいたこと	絵を描く人がいて少しゆったりとした気持ちになる場所。	武蔵野線東川口駅東1kmの所を流れている。今後伝右川の全川踏査も必要。炭の粉のようなSS(浮遊粒子状物質)があり水の色は黒く、あまり臭いはしない。	橋の連結が終わっていないので歩道橋として使われている。	水の色が一番汚い場所であった。流速がないので汚染が目立つ。洪水時に一挙に汚濁が綾瀬川に流入。	河川の景観整備費にかなりの予算がかかっている。ここから松原団地、草加までは松並木が続き良い景観。	草加市青柳周辺が源流で、干満の影響を受けて滞水し易い標高。CODが40mg/lと高い。

水系		綾瀬川	綾瀬川	伝右川	毛長川	綾瀬川
測定地名称 番号・アルファベットは 地図に対応		手代橋	西袋橋	(f) 伝右橋	(g) 鷲宮橋	内匠橋
調査日		2003/11/18	2003/10/18	2003/10/18	2003/10/18	2003/10/19
調査時刻		17:10	13:57	14:00	14:05	8:06
天候		曇	曇	曇	曇	晴
気温		17	18	18	18	23
水の色		黄緑	-	-	-	緑灰
におい		におわない	-	-	-	におわない
浮遊物		少ない(油膜)	-	-	-	少ない(ゴミ)
化学的酸素要求量(COD) ppm		11.0	10.0	10.0	10.0	10.0
アンモニア性チッ素 ppm		0.16	2.00	1.60	0.60	0.40
透視度 cm		56.0	46.0	35.0	38.0	54.0
pH		6.86	6.82	6.98	6.77	6.86
導電率(COND) S/m		0.063	0.048	0.049	0.046	0.059
濁度(TURB) NTU		19.4	25.0	26.4	30.8	24.6
溶存酸素量(DO) mg/L		4.91	7.64	7.30	7.06	3.12
水温(Temp) °C		15.16	18.79	18.93	18.76	17.14
測定水深 m		0.0	0.4	0.2	0.2	0.1
塩分(SAL) %		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全溶存固形物量(TDS) g/L		0.40	0.31	0.32	0.30	0.37
海水比重(t) t		0	0	0	0	0
酸化還元電位(ORP) mV		-205	-68	-63	-57	-119
備	水の流れ方	ゆっくり		ゆっくり	ゆっくり	ゆっくり(下流に流れる)
	水の量	多い		多い	多い	多い
	川岸の状態	コンクリート		鋼矢板	鋼矢板	鋼矢板
	川岸の形態	垂直		垂直	垂直	垂直
	川幅 m	36				30
	水深 cm	不明		不明	不明	200
	川底	見えない		見えない	見えない	見えない
	水草	無		無	無	無
	へドロ			なし	なし	有
	植物・右岸	少ない		ない	ない	ない
植物・左岸	少ない		ない	ない	ない	
考	気づいたこと	この辺りから都市河川という感じが有り、垂直護岸の始まりで川らしい雰囲気なくなる。	この橋の下流には伝右川、毛長川があるので、その上流の水質の把握をするために選点されたポイント。	伝右橋の1km上流付近では臭気もそれほど無く、クチボソがいるという住民の方がいた。	見沼代用水で希釈された毛長川に、舎人6丁目付近で辰井川が流入。	珩川と花畑運河の中間に位置する橋で綾瀬川に架かっている。人・車共に通過量が多い橋である。

水系		綾瀬川	綾瀬川	綾瀬川
測定地名 番号・アルファベットは 地図に対応		-表層	-底層	
		水戸橋	水戸橋	木根川橋
調査日		2003/10/19	2003/10/19	2003/10/19
調査時刻		16:44	16:46	-
天候		晴	晴	晴
気温		23	23	23
水の色		黄緑	黄緑	-
におい		におわない	におわない	-
浮遊物		少ない(ゴミ)	少ない(ゴミ)	-
化学的酸素要求量(COD)	ppm	6.0	-	-
アンモニア性チッ素	ppm	0.40	-	-
透視度	cm	41.5	-	-
	pH	6.81	6.82	7.2
導電率(COND)	S/m	0.700	2.300	1.2
濁度(TURB)	NTU	26.5	27.5	29
溶存酸素量(DO)	mg/L	5.54	4.09	6.26
水温(Temp)		19.77	19.24	19.58
測定水深	m	0.3	3.0	0.1
塩分(SAL)	%	0.4	1.4	0.7
全溶存固形物量(TDS)	g/L	4.40	14.00	8
海水比重(t)	t	1	9	5
酸化還元電位(ORP)	mV	ND	ND	-252
備	水の流れ方	ゆっくり(干潮)		
	水の量	多い		
	川岸の状態	コンクリート		
	川岸の形態	垂直		
	川幅	m	30	
	水深	cm	300	
	川底	見えない		
	水草	無		
	へドロ	有		
	植物・右岸	ない		
植物・左岸	ない			
考	気づいたこと	東京拘置所の南川にある橋で、荒川左岸道路と平和橋通りを結ぶ。	同日時に底層水深3mの場所で計測すると、塩分濃度は1.4%で表層に比べ濃度が高かった。	